



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4246 URL <http://www.daikyonishikawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 経営本部長 (氏名) 錦村 元治 (TEL) 082-885-9979
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	126,584	10.9	14,127	21.6	14,710	31.9	10,004	22.2
29年3月期第3四半期	114,161	△4.8	11,618	△14.4	11,156	△11.8	8,190	△6.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 12,633百万円(107.6%) 29年3月期第3四半期 6,086百万円(△16.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	141.22	141.17
29年3月期第3四半期	110.83	110.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	130,120	67,077	49.7
29年3月期	120,409	56,530	45.7

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 64,651百万円 29年3月期 55,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
30年3月期	—	16.00	—		
30年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	167,000	7.3	16,700	16.2	17,300	24.8	11,800	16.9	166.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期3Q	73,896,400株	29年3月期	73,896,400株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	3,048,638株	29年3月期	3,050,421株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期3Q	70,847,337株	29年3月期3Q	73,895,929株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）においては、2018年度を最終年度とする中期経営計画に掲げる経営指標達成に向けた取り組みを継続しております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ12,422百万円（10.9%）増加の126,584百万円となりました。

営業利益は、次世代車種開発に伴う研究開発費の増加等はありませんでしたが、増収効果やコスト低減活動等により、前年同期と比べ2,509百万円（21.6%）増加の14,127百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べ3,553百万円（31.9%）増加の14,710百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ1,814百万円（22.2%）増加の10,004百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

主要販売先への売上増等により、売上高は前年同期と比べ7,936百万円（8.6%）増加の100,738百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、次世代車種開発に伴う研究開発費の増加等はありませんでしたが、増収効果やコスト低減活動等により、前年同期と比べ617百万円（6.3%）増加の10,414百万円となりました。

（中国・韓国）

中国子会社における主要販売先への製品売上増や金型売上増等により、売上高は前年同期と比べ3,643百万円（69.5%）増加の8,883百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、新製品の量産にかかる費用の増加等はありませんでしたが、増収効果等により、前年同期と比べ1,308百万円（502.3%）増加の1,569百万円となりました。

（アセアン）

主要販売先への売上は前年同期並みでしたが、円安による邦貨換算の影響等により、売上高は前年同期と比べ676百万円（9.5%）増加の7,813百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、コスト低減活動等により、前年同期と比べ146百万円（18.1%）増加の956百万円となりました。

（中米・北米）

メキシコ子会社における主要販売先への売上増や、円安による邦貨換算の影響等により、売上高は前年同期と比べ2,261百万円（19.5%）増加の13,840百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収効果やコスト低減活動、為替変動の影響等により、前年同期と比べ730百万円（88.1%）増加の1,558百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ9,711百万円（8.1%）増加し、130,120百万円となりました。主な要因は、現金及び預金並びに有形固定資産の増加によるものであります。

負債は、前期末に比べ836百万円（1.3%）減少し、63,042百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が増加した一方で、長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前期末に比べ10,547百万円（18.7%）増加し、67,077百万円となりました。主な要因は、利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,777	38,190
受取手形及び売掛金	27,516	27,759
電子記録債権	3,751	3,550
商品及び製品	1,346	1,050
仕掛品	663	873
原材料及び貯蔵品	2,967	3,839
繰延税金資産	1,282	1,296
未収入金	261	525
その他	916	806
貸倒引当金	△458	△3
流動資産合計	73,023	77,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,730	10,319
機械装置及び運搬具（純額）	11,529	12,345
工具、器具及び備品（純額）	2,349	2,191
土地	11,021	12,789
リース資産（純額）	6,573	5,504
建設仮勘定	1,777	4,800
有形固定資産合計	42,981	47,951
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,842	1,782
長期貸付金	483	673
繰延税金資産	949	744
その他	588	632
貸倒引当金	△494	△680
投資その他の資産合計	3,369	3,151
固定資産合計	47,385	52,232
資産合計	120,409	130,120

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,683	32,647
短期借入金	3,930	3,722
1年内返済予定の長期借入金	3,029	2,805
リース債務	3,908	3,150
未払金	4,208	5,260
未払費用	550	651
未払法人税等	1,073	1,967
賞与引当金	2,073	911
製品保証引当金	808	885
設備関係支払手形	449	847
その他	1,550	1,247
流動負債合計	52,266	54,096
固定負債		
長期借入金	4,943	2,674
リース債務	2,887	2,411
退職給付に係る負債	3,283	2,982
役員退職慰労引当金	8	9
資産除去債務	184	188
その他	304	678
固定負債合計	11,612	8,945
負債合計	63,879	63,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,426	5,426
資本剰余金	10,836	10,835
利益剰余金	42,230	49,968
自己株式	△4,426	△4,423
株主資本合計	54,067	61,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	336	299
為替換算調整勘定	725	2,552
退職給付に係る調整累計額	△43	△8
その他の包括利益累計額合計	1,017	2,843
新株予約権	16	33
非支配株主持分	1,428	2,393
純資産合計	56,530	67,077
負債純資産合計	120,409	130,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	114,161	126,584
売上原価	97,021	106,461
売上総利益	17,140	20,122
販売費及び一般管理費	5,522	5,995
営業利益	11,618	14,127
営業外収益		
受取利息	75	86
受取配当金	22	26
持分法による投資利益	5	195
為替差益	—	103
補助金収入	55	20
貸倒引当金戻入額	—	265
その他	165	190
営業外収益合計	324	888
営業外費用		
支払利息	220	239
為替差損	375	—
その他	190	65
営業外費用合計	785	305
経常利益	11,156	14,710
特別利益		
固定資産売却益	2	12
特別利益合計	2	12
特別損失		
固定資産除売却損	50	125
特別損失合計	50	125
税金等調整前四半期純利益	11,108	14,596
法人税等	2,953	3,796
四半期純利益	8,154	10,800
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△35	795
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,190	10,004

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	8,154	10,800
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88	△37
為替換算調整勘定	△2,224	1,814
退職給付に係る調整額	75	34
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	20
その他の包括利益合計	△2,068	1,832
四半期包括利益	6,086	12,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,279	11,830
非支配株主に係る四半期包括利益	△193	802

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	90,962	4,514	7,128	11,556	114,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,838	725	8	22	2,595
計	92,801	5,239	7,137	11,578	116,757
セグメント利益	9,797	260	809	828	11,696

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,696
セグメント間取引消去	△78
四半期連結損益計算書の営業利益	11,618

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国・韓国	アセアン	中米・北米	
売上高					
外部顧客への売上高	99,082	5,873	7,807	13,820	126,584
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,656	3,009	6	19	4,692
計	100,738	8,883	7,813	13,840	131,276
セグメント利益	10,414	1,569	956	1,558	14,499

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	14,499
セグメント間取引消去	△371
四半期連結損益計算書の営業利益	14,127